

法人理念		私たちは、子ども達を中心に地域社会と力を合わせて、自立と就労に向けて支援し、笑顔の輪を広げます。		
支援方針		私共は、利用者の一人ひとりを大切に思い、個々の強みをインクルージョン教育において、芸術・スポーツ等を障がいの生きがいや趣味又は、仕事に生かせる経験・体験を提供します。		
営業時間		平日 13:00 ~ 17:00	休日 9:00 ~ 17:00	送迎の有無 有り 無し
支援内容				
本人支援	健康・生活	健康な心と身体を育て、健康で安全な生活を作り出すことを支援する。また、子供の心身の状態をきめ細やかに確認し、平常とは異なった状態を速やかに見つけ出し、必要な対応をすることが重要である。意思表示が困難である子供の障がいの特性及び発達の家 庭・特性等に配慮し、小さなサインでも心身の異変に気付けるよう観察を行なう。 例) ソーシャルスキルトレーニング、外食支援等		
	運動・感覚	日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持の改善が重要である。姿勢の保持が出来ない事で、集中力の低下にも繋がり、各種の 運動・動作が困難になる。上肢・下肢の運動・動作の改善及び習得、関節の拘縮や変形の予防、筋力の維持・強化を図る。 例) ソーシャルスキルトレーニング、運動療育(ボッチャ、モルック、大縄跳び、ボール遊び、草スキー、公園遊び、自作オセロ等		
	認知・行動	一人一人の認知の特性を理解し、自分に関する情報を適切に処理できるように支援する。また、拘りや偏食等にも留意する。視覚、聴 覚、触覚等の感覚を十分把握し、認知機能の発達を促す。物の機能や属性、形、色、音が変化する様子、大きさ、重量、空間、時間 等の概念の形成を図る。 例) 自作オセロ、じゃんけん列車、ソーシャルスキルトレーニング、ハンカチ落とし等		
	言語・コミュニケーション	障がいの種別や程度、興味・関心等に応じて、言葉によるコミュニケーションだけでなく、各種の機器等を用いて意思のやり取りが行え るように、必要な基礎的な能力を身につけることが出来るように支援する。発言できる機会をつくり、言語を受容したり表出することが 出来るように、表情や身振りをを用いてのコミュニケーション能力を支援する。 例) ソーシャルスキルトレーニング、帰りの会等		
	人間関係・社会性	情緒の安定、他社との関わりの形成、事故の理解と行動の調整、遊びを通して社会性の発達に関して、基本的な信頼感を持つことが 出来るように、環境に対する安心感・信頼感、人に対する信頼感、自分に対する信頼感を育む支援を行なう。一人遊びから並行遊び を行ない、支援員が介入して行なったり、役割分担したりする一を守って遊ぶことを通して、徐々に社会性の発達を支援する。 例) ソーシャルスキルトレーニング、公共交通機関、公園遊び、買い物支援、外食支援等		
家族支援		ご家庭と密に連絡を取り、保護者の意向に沿うように、確認しながら支援を進めていく。	移行支援	就労移行支援
地域支援・地域連携		地域の方々との交わり、インクルージョン支援の連携	職員の質の向上	各種研修等、強度行動障害、 都城療育研究会等
主な行事等		ソーシャルスキルトレーニング、運動療育(ボッチャ・モルック・大縄跳び等)、音楽療育(ダンス・カラオケ等)、ビジョント レーニング、自作オセロ、ハンカチ落とし、自分の町を知ろう、ジェスチャーゲーム、ボール遊び、買い物支援、外食支援、 公共交通機関に乗ろう、自分の得意なこと披露、避難訓練、草スキー、公園遊び、プール遊び、体験等		